

# 【簡易マニュアル】

---

## WisenetMobile DVR・NVR設定ガイド

更新：2023/5/15

# 目次

## <遠隔監視設定の前に>

- ・本設定ガイドの目的 … P3
- ・注意事項 … P3
- ・お客様にご準備頂く物 … P3
- ・機器系統図(例) … P3

## <DDNSサーバー側の設定>

- ・DDNSサーバーの設定が不要なモデルについて … P4
- ・DDNSサーバーへの会員登録 … P5
- ・DDNSサーバーへの製品登録 … P6

## <デバイス側の設定・DDNSの場合>

- ・レコーダへのログイン … P7
- ・ネットワーク設定 … P7
- ・ポート設定 … P8
- ・DDNS設定 … P8
- ・DDNS及びP2P設定 … P9

## <Wisenet Mobile側の設定>

- ・製品登録方法 … P10
- ・ライブモニタリング方法 … P11
- ・録画映像再生方法 … P12
- ・200万画素を超過する映像の再生方法 … P13
- ・音声設定について … P13

# < 遠隔監視設定の前に >

※遠隔監視設定を実施する前に、以下の事項を必ずご確認ください。

## ■本設定ガイドの目的

- ・本設定ガイドは、レコーダに接続されている監視カメラの映像を遠隔地からスマートフォン・タブレット端末でモニタリングする環境を構築するための設定ガイドです。

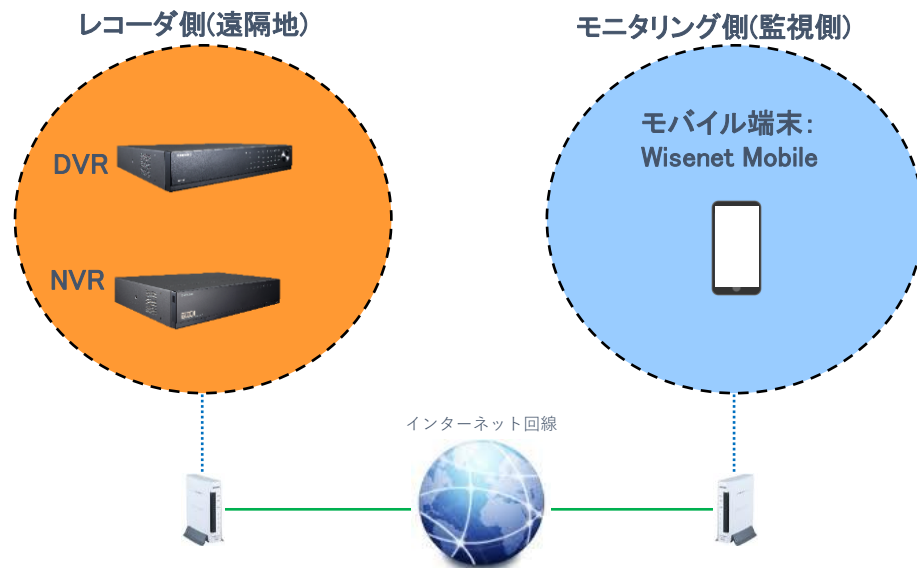
## ■注意事項

- ・インターネット回線は、光回線(FTTH)を推奨いたします。
- ・本設定ガイドは、DVR・NVR側、モニタリング側のスマートフォン・タブレット端末がインターネット回線へ接続可能である状況を前提として作成しています。インターネット回線への接続に関しては、ご契約のプロバイダ・回線業者にお尋ねください。
- ・本設定ガイドは、映像監視用アプリケーションWisenet Mobileを事前にダウンロードまたはインストールされている状況を前提として作成しています。
- ・本設定ガイドに記載している機器のログインID・パスワードはすべて初期値です。

## ■お客様にご準備頂く物

- ・モニタリング用スマートフォン・タブレット端末
- ・ネットワーク機器(ブロードバンドルータ・必要であればGigabit対応スイッチングハブ)
- ・遠隔監視用ソフトウェア  
Wisenet Mobile  
(無償アプリケーション, iPhone端末 : App Store  
Android端末 : Google Play Storeからダウンロード)

## ■機器系統図(例)



## < DDNSサーバー側の設定① > DDNSサーバーの設定が不要なモデルについて

- 以下の<対象モデル>に記載するレコーダーでは、S/Wバージョンが「v5.xx」以上の場合、DDNSサーバーへの設定(P5~P6)が不要となります。

### <対象モデル>

XRN-6220DB4/6410DB4/3220RB2/3210RB2/3210B4  
XRN-1620SB1/820S/426S-1T/420S  
HRX-1634/HRX-1635/HRX-435L 等

### 《バージョン確認方法》

- レコーダー本体に接続したマウスにて「設定」を選択します。

※この段階でログイン画面が表示される場合、パスワード欄にレコーダーのパスワードを入力します。

- 「システム」>「システム管理」画面「S/Wバージョン」にて、現在のバージョンを確認できます。

- 対象モデルの該当バージョンである場合、P7に移動してください。

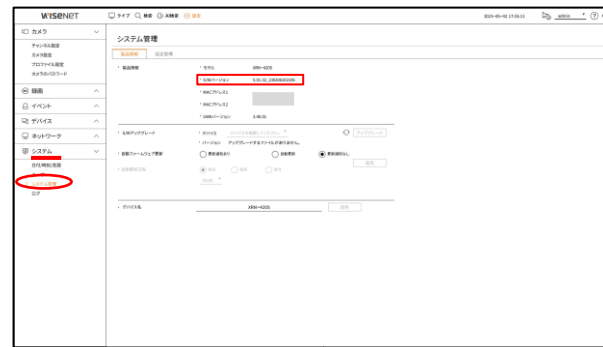
※2対象モデルではない、または該当バージョンではない（v4.xxのように低い）場合、P5に移動してください。

※v4.xxは「DDNS」、v5.xx以上は、「DDNS及びP2P」の区分になります。

バージョン確認方法  
参考図



ログイン画面



システム管理画面

## < DDNSサーバー側の設定② > DDNSサーバーへの会員登録

レコーダーS/Wバージョンv5.xx以上の場合は不要です。

- ①Webブラウザを起動し、URLに「<https://ddns.hanwha-security.com/>」と入力し、Hanwha VisionのDDNSサーバへアクセスします。
- ②「会員登録」をクリックします。



- ③会員登録画面で、以下の情報を入力します。

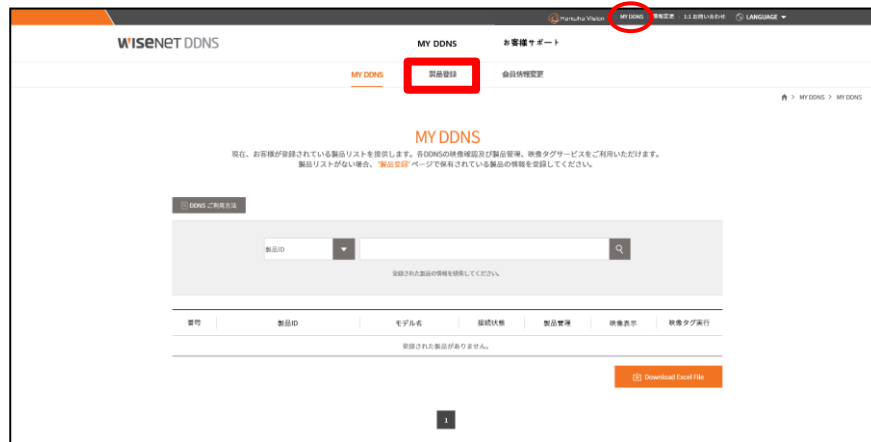
- ・「ID」 …任意のIDを入力します。
- ・「パスワード」 …任意のパスワードを入力します。
- ・「パスワード確認」 …前項で入力したパスワードを入力します。
- ・「氏名」 …任意の氏名を入力してください。
- ・「メールアドレス」 …任意のメールアドレスを入力します。
- ・「国」 …国籍を選択します。
- ・「個人/会社の住所」 …住所を入力します。

- ④最後に、「会員登録完了」ボタンをクリックし、会員登録の作業は完了となります。

# < DDNSサーバー側の設定③ > DDNSサーバーへの製品登録

レコーダーS/Wバージョンv5.xx以上の場合には不要です。

- ①前頁で登録した会員情報を基に、Hanwha VisionのDDNSサーバーへログインします。ログイン完了後、右上にあるメニューの「MY DDNS」をクリックします。
- ②「MY DDNS」ページで「製品登録」をクリックします。



- ③製品登録画面にて、以下の情報を入力します。
    - ・「製品ID」…任意の製品IDを入力してください※1
    - ・「区分」…製品の使用用途をリストから選択します。
    - ・「モデル名」…製品の型式番号をリストから選択します。 ※2
    - ・「製品位置」…製品の設置場所を任意で入力します。
    - ・「製品説明」…製品の説明(備考)を任意で入力します。
- ※1 他のユーザーが使用している製品IDは入力できません。  
※2 型式番号がない場合は、「ETC」を選択します。

- ④最後に、「製品登録」ボタンをクリックし、製品登録の作業は完了となります。



# <デバイス側のネットワーク設定>

レコーダー(ログイン、ネットワーク設定)

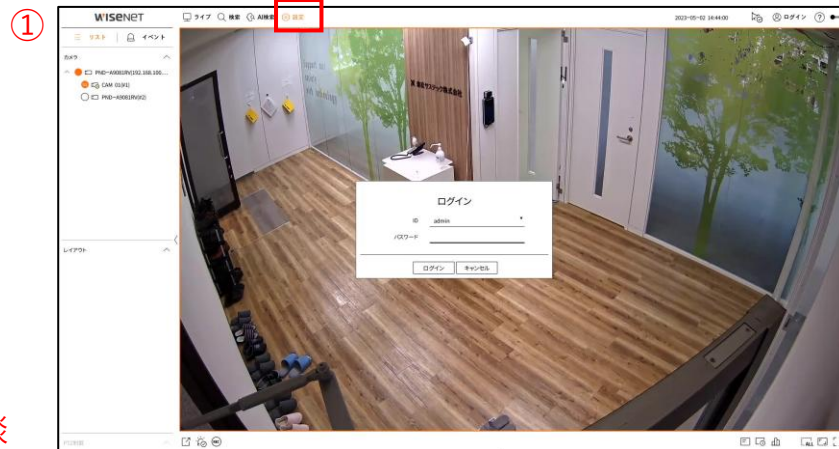
① 「設定」を選択します。  
※ログイン画面が表示される場合、パスワード欄にレコーダーのパスワードを入力します。

② 「ネットワーク」→「IP&ポート」を選択します。

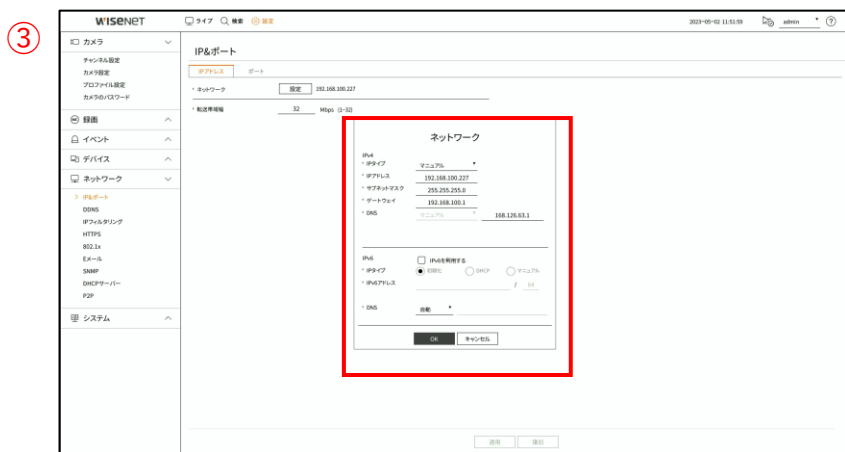
③ 「IPアドレス」タブ内にて「設定」を選択し、ポップアップする以下の項目に任意の値を入力します。

- ・IPアドレス
- ・サブネットマスク
- ・ゲートウェイアドレス(必要であればDNSも任意の値を入力してください)

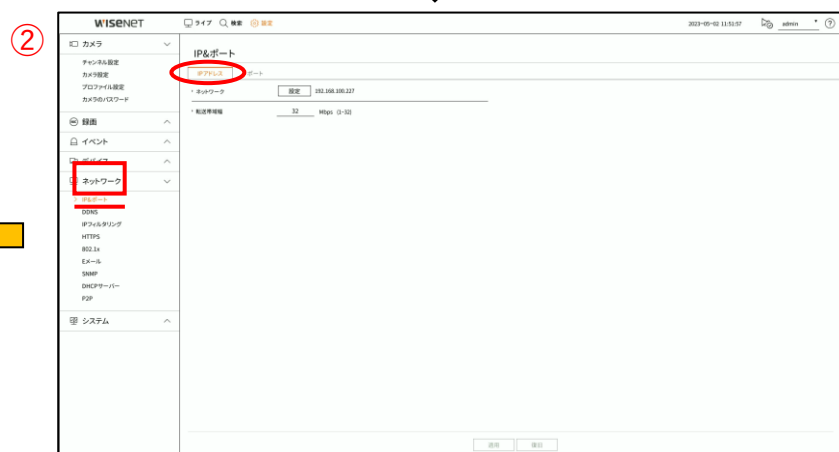
※Hanwha Visionデジタルビデオレコーダ・ネットワークビデオレコーダのIPアドレスとPC・プリンタ機器等のIPアドレスが重複しないよう、遠隔監視設定を実施する前にシステム担当者へご相談いただくなど、必ずネットワーク環境をご確認ください。



ログイン画面



IPアドレス設定画面



IPアドレス画面



## < デバイス側の設定「DDNS」の場合 > レコーダー（ポート、サーバー設定）

レコーダーS/Wバージョンv4.xxのように、v5.xxよりも低いバージョンの場合

④ 「ポート」項目内、以下の項目に任意の値を入力してください。

- ・ RTSPポート(プロトコル:TCP)
- ・ HTTPポート(プロトコル:TCP)

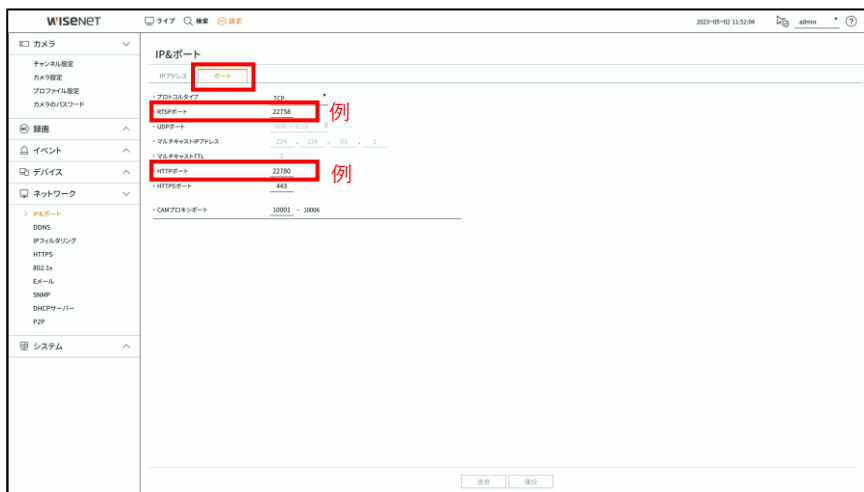
※ネットワーク環境に応じて値を変更してください。

⑤ 「ネットワーク」→「DDNS」を選択してください。

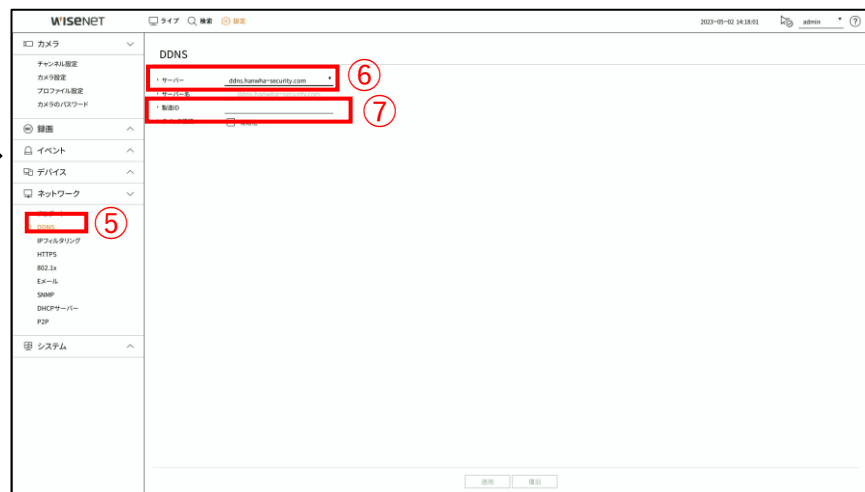
⑥ 「DDNS」項目内、「サーバー」にて「hanwha-security.com」を選択してください。

⑦ 「製造ID」にP6にて登録した「製品ID」を入力してください。

※「適用」ボタン選択後、表示される「DDNSホスト名」を控えてください。



ポート設定画面



DDNS設定画面

# <デバイス側の設定「DDNS及びP2P」の場合>

レコーダーS/Wバージョンv5.xx以上の場合

- ① P7、P8の手順に従い、①「設定選択」～④「ポートの設定」をします。
- ② 「ネットワーク」→「DDNS及びP2P」を選択、「Wisenet DDNS及びP2P」画面で「有効化」にチェック☑を入れます。
- ③ 「有効化」をチェック後、DDNSとP2Pが「成功しました」となっているか確認します。

2

3

※「適用」ボタン選択後、自動生成される「製造ID」を控えてください。  
PC・スマートフォン・タブレット端末側で遠隔監視設定する際必要となります。

# < Wisenet Mobile > 設定 製品登録

① iPhone・iPad端末をご使用されているお客様はApp Storeから、Android端末をご使用されているお客様はGoogle Play Storeから「Wisenet Mobile」を検索し、ダウンロード・インストールします。

◀**ご注意**▶ 本アプリケーションを設定する際、Hanwha Vision DDNSサーバーへ登録した製造IDや、DDNS/P2Pを有効にした際の製造IDが必要になります(P6、P9参照)。

② ダウンロード・インストール完了後、Wisenet Mobileを起動します。

③ カメラの通知の設定をして右上の追加マークをタップします。

④ 「手動」をタップします。

⑤ 以下の情報を入力します。

- ・「チャンネル名」…任意のチャンネル名を入力します。
- ・「タイプ」…「Wisenet DDNS/P2P」を選択します。
- ・「Product ID」…DDNSサーバーに登録した（または表示された）「製品ID」を入力します。(P6、P9参照)

※ローカル環境の場合は、「IP」を選択し、デバイスのIPアドレス・HTTPポート番号を入力します。

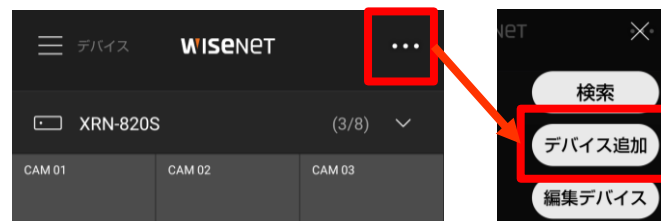
- ・「ID」…レコーダーへのログインIDを入力します。
- ・「パスワード」…レコーダーログイン時のパスワードを入力します。

⑥ 「確認」ボタンをタップします。

⑦ 「チャンネル選択」 → 「確認」ボタンタップで、製品情報の登録は完了です。



⑧ 追加でレコーダー登録する場合は、最初の画面で「…」マーク → 「デバイス追加」ボタン → 本頁③～⑦の操作を繰り返します。



# < Wisenet Mobile > ライブ映像のモニタリング

① Wisenet Mobileを起動します。

② チャンネルリスト画面で、ライブモニタリングしたいレコーダーやカメラをタップします。

※選択された順(登録順)にオレンジの●で数字が表示されます。

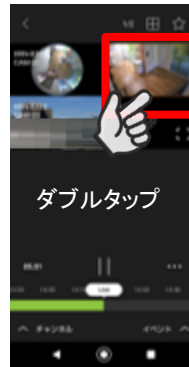
①



②

③ 特定のカメラ映像を拡大しモニタリングしたい場合、指定したカメラ映像上で素早くダブルタップします。

※分割表示に戻す場合は、再度ダブルタップします。



③



④ 他のレコーダーをライブモニタリングしたい場合は、左上の「<」(「戻る」)ボタンで前の画面に戻り、レコーダーやカメラを再選択します。

④



# < Wisenet Mobile > 録画映像の再生方法

- ① Wisenet Mobileを起動します。
- ② 再生したいレコーダーやカメラをタップします。



- ③ ライブ画面下部にあるタイムバーをスライドし、録画を再生したい時間を選択できます。



- ④ タイムバー左上の日付表示(数字4桁)をタップすると、日付選択カレンダーが表示されます。録画を確認したい日付を選択し、確認ボタンをタップします。

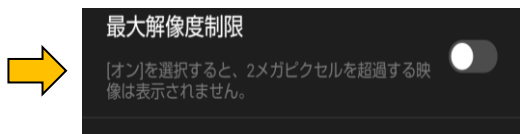
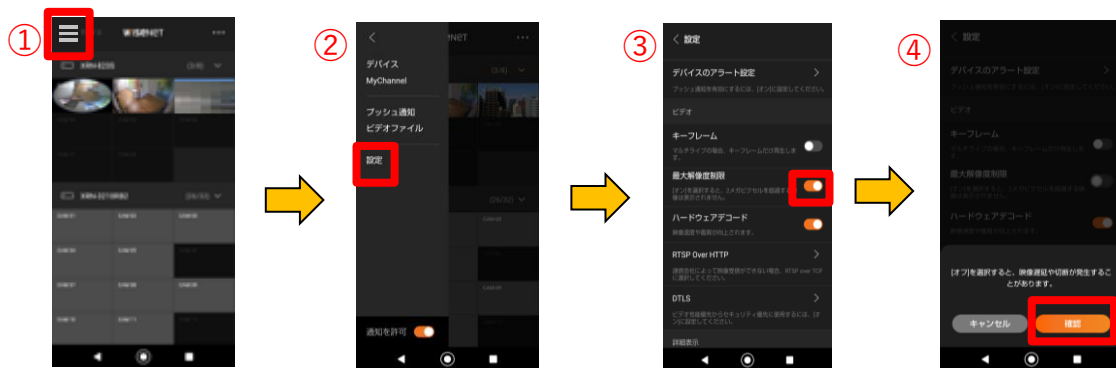
※数字が灰色でマークされている日にちに録画映像があります。



# < Wisenet Mobile設定 > 200万画素を超過する映像の再生方法

200万画素を超過する録画映像は録画データ容量が大きいいため、初期設定では再生できないようになっています。再生したい場合は、以下の設定をする必要があります。

- ①デバイス画面左上の三本線☰アイコンをタップします。
- ②「設定」をタップします。
- ③最大解像度制限を無効にします。（オレンジ：有効、グレー：無効）
- ④確認を選択してください。
- ⑤最大解像度制限が無効になっていることを確認してください。



**<<ご注意>>**  
最大解像度制限が「有効」の場合、200万画素を超過する録画映像を再生できません。

←このアイコンが出ている場合は、最大解像度制限が有効になっています。

※最大解像度制限をオフにすると、高解像度の録画映像を再生するため、通常に比べてデータ使用量が多くなります。このため、回線環境によっては映像が途切れたり、見られない場合がございますので、あらかじめご了承ください。

## 補足：音声について

- ・レコーダとカメラで音声設定されているカメラを登録した場合、ライブ映像または録画映像で、音声は自動的に出力されます。
  - ・カメラにスピーカーなど音声出力装置が接続されている場合、スマートフォン内蔵マイクから音声を入力できます。
- ※映像再生時の音声はNVR・HRXが対応しております。DVRでは対応しておりません。



<https://cctv.ksustech.co.jp>

●簡易マニュアルはこちら



●FAQはこちら



操作のお問い合わせはこちら

KSUサポートコールセンター

 **0120-275-072**

**24時間365日受付**

※一部のIP電話からは繋がりませんのでご注意ください。

〈主な対応可能なお問い合わせ〉

- ・ ライブ映像及び検索方法
- ・ 録画映像のバックアップ方法
- ・ 起動・シャットダウン方法